令和3年度　「長崎市立戸町中学校学力向上プラン」
【目標】「自分の考えの根拠を明確にして表現する」重点課題の改善率10％達成

（中13）長崎市立戸町中学校

【研究主題】
自分の考えの根拠を明確にして表現する力の育成

【副主題】
校訓に沿った授業づくりの実践をとおして

〇学力向上に向けた教師の視点
　本校の学力向上に向けた実践
　・めあて、テーマ、まとめの設定
　・話す、聞く、書く、読む、考える、作る、表現する
　・振り返りの学習設定
　・校内研究授業の実施
　・小中連携の推進

〇学力向上と改善点
　（1）授業改善
　　ア　学習形態の移行
　　・つながる授業～系統性・連続性のある授業へ～
　　イ　基礎学力の定着
　（2）指導力の向上
　　ア　学び合う場、学び合う人、学び合う授業の拡張
　　イ　効果的かつ繋がりのある教材研究
　　教科の系統性や連続性並びに実態に応じた
　　教材研究

①「自学タイム」　チカラを高める
　8:05～8:15（毎日）

②「スキルタイム」　チカラを広げる
　8:15～8:25（月、金）

③「自主学習」　チカラを深める
　毎日

④「学びの手引き」　学びの道しるべ
　各教科の学び、テスト計画、話し合いのマニュアル

⑤「学力向上プラン」「学力向上カレンダー」
　学力向上に向けた取組の柱

⑥「戸町学習訓」
　学びの基本姿勢をそろえる

⑦「全職員による研究・公開授業の実施」
　教科や学年の枠を超えて学び合う

⑧「研究課題の検証」
　RVPDCAのマネジメントサイクル

⑨「学びのかけ橋」　小中連携
　戸町オープンスクール、合唱コンクール参観、相互授業参観、生徒の情報交換、学習規律の共通実践、春休みの課題作成と入学後の確認テストの実施

⑩「心を耕す時間」　心の種まき
　隔週水曜日